

# 英彦山 観光案内図



## 登山コースのご案内

- A** 7.2km 別所駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 上宮
- B** 12km 別所駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 上宮 ▶ 南岳 ▶ 鬼杉 ▶ 玉屋神社 ▶ 別所駐車場
- C** 12.8km 別所駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 上宮 ▶ 北岳 ▶ 豊前坊 ▶ 別所駐車場
- D** 17.2km 別所駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 玉屋神社 ▶ 鬼杉 ▶ 南岳 ▶ 上宮 ▶ 北岳 ▶ 豊前坊 ▶ 別所駐車場

**15 ひこさんホテル和**  
英彦山の大自然に溶け込んだ眺望の素晴らしいホテルです。心安らく時間を過ごすことができます。

**16 英彦山温泉しゃくなげ荘**  
英彦山の四季を眺めながらの露天風呂が好評です。英彦山の魅力を存分に味わうことができます。



**1 上宮 (山頂鎮座・標高1,188.2m)**  
英彦山3峰の中心、中岳の頂上に鎮座するお宮。現在の社殿は天保13年(1842)から弘化2年(1845)にかけて、肥前藩主鍋島齊正公によって再建されたもので、昭和6年には大修理が行われました。



**2 英彦山神宮奉幣殿 (国指定重要文化財)**  
修験道時代の霊仙寺の大講堂。様式は千鳥破風入母屋造りで、現在の社殿は元和2年(1616)、小倉藩主細川興公の寄進により再建されたものです。通常の祭典はここで執り行われます。



**3 中宮 (中津宮)**  
英彦山の、12社権現の1社で、祭神は市杵島姫命。社殿は肥前藩主鍋島開豊公が安政4年(1857)に寄進されたものです。現在の社殿は平成3年の台風により倒壊し、再建したものです。



**4 材木石**  
南岳にあり、石材が堆積してできたもので、木材を積み重ねたようにみえることから、この名で呼ばれています。また、鬼が残した木材が石になったという伝説もあります。



**5 望雲台**  
山伏の修行場のひとつで約150mの垂直の岩壁です。眺望は雄大で、周防灘や田川盆地、平尾台、福智山などが遠望できます。



**6 高住神社 (豊前坊)**  
豊前豊後の開拓神であり、牛馬悪疫火難の守護神とされる。豊日別命が祀られています。



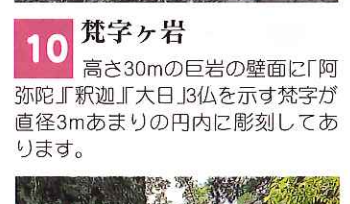
**7 磨崖仏**  
舟型光背の高さ170cm、立像の高さは130cm。壁には銘文が彫られています。



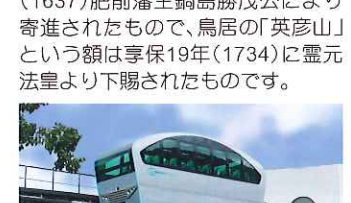
**8 鬼杉 (国指定天然記念物)**  
「鬼杉」は高さ38m、胸高周囲12.4m、推定樹齢1,200年で林野庁発表の「森の巨人たち百選」に選ばれました。



**9 大南神社 (大南窟)**  
英彦山12社権現の1社で、祭神は、天火明命(不動明王)。峰入り修行では重要な窟でした。



**10 梵字ヶ岩**  
高さ30mの巨岩の壁面に「阿弥陀」釈迦「大日」3仏を示す梵字が直径3mあまりの円内に彫刻してあります。



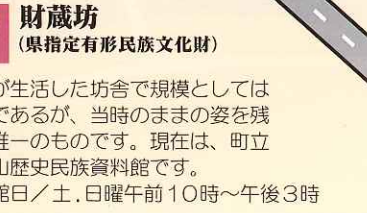
**11 銅鳥居 (国指定重要文化財)**  
高さ7m、柱まわり3mの青銅製の鳥居。この鳥居は、寛永14年(1637)肥前藩主鍋島勝茂公により寄進されたもので、鳥居の「英彦山」という額は享保19年(1734)に霊元法皇より下賜されたものです。



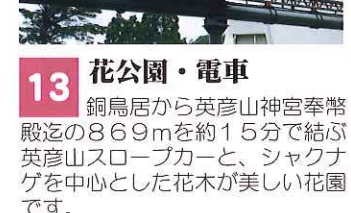
**12 逆鋒岩**  
高住神社の上手にある岩で、火山岩が侵食されてできた奇岩のことです。



**17 財藏坊 (県指定有形民族文化財)**  
山伏が生活した坊舎で規模としては中位であるが、当時のままの姿を残した唯一のものである。現在は、町立英彦山歴史民族資料館です。  
●開館日/土、日曜午前10時~午後3時



**13 花公園・電車**  
銅鳥居から英彦山神宮奉幣殿迄の869mを約15分で結ぶ英彦山スロープカーと、シャクナゲを中心とした花木が美しい花園です。



**14 玉屋神社 (般若窟)**  
法蓮上人(700年代)が英彦山で修行した窟で、現在旧暦の6月3日に行われる御池さらえの神事が有名です。湧水は日本三大霊水のひとつ。



**15 ひこさんホテル和**  
英彦山の大自然に溶け込んだ眺望の素晴らしいホテルです。心安らく時間を過ごすことができます。

**16 英彦山温泉しゃくなげ荘**  
英彦山の四季を眺めながらの露天風呂が好評です。英彦山の魅力を存分に味わうことができます。